

監査報告書

公益財団法人沖縄県漁業振興基金

理事長 新里 勝也 殿

私たち監事は、公益財団法人沖縄県漁業振興基金の令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及び内容

各監事は、監事監査規程第6条に定める監査事項について、理事会その他会議に出席し、理事及び使用人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び活動計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査意見

- 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に示しているものと認めます。

(3) 資金運用業務状況

現在運用中の資金である定期預金や債券について、通帳や残高証明書に基づき、その運用状況を確認した結果、公益財団法人沖縄県漁業振興基金資金運用規程に則った適切な資金運用業務が行われていることを認めます。

令和8年5月8日

公益財団法人沖縄県漁業振興基金

監事 倉持 輝幸



監事 真栄田 正男



監事 南風立 千枝子

